

中根
淑著

日本小文典

下

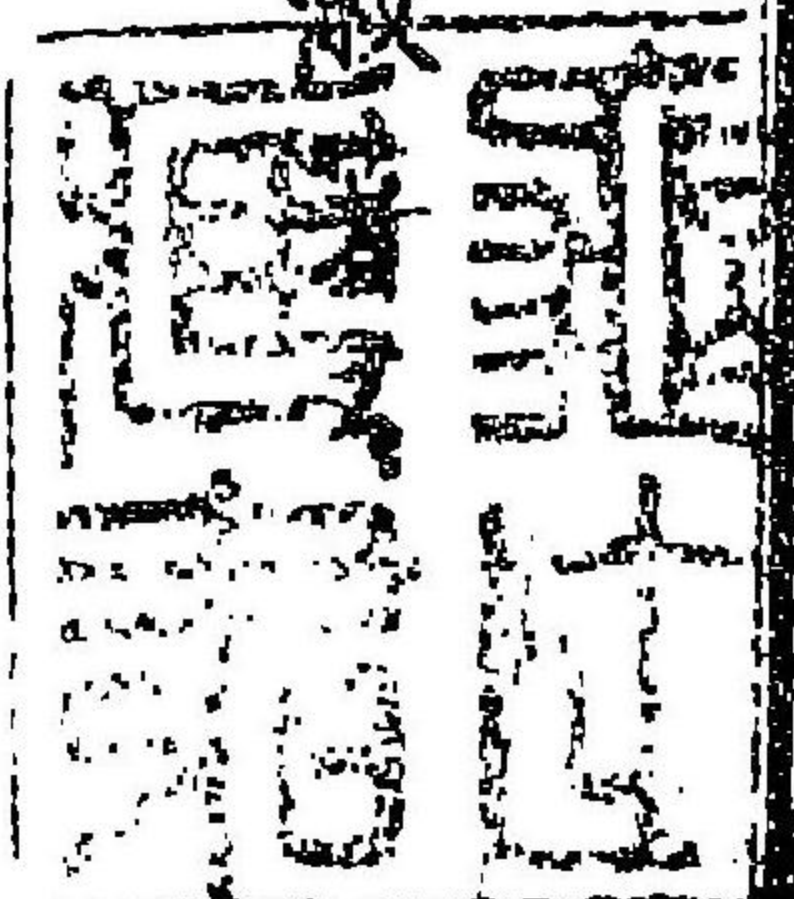
815.

N452r

日本小文典卷之下

動詞

中根淑



○動詞ハ、働キヲナス言葉ニシテ、即視ル、聴ク、喜
 フ、怒ル、往ク、来ル、取ル、遣ル等ノ如キ類ヲ云フ、凡
 語シニテモ、文章ニテモ、此ノ動詞ト云フ者ナキ
 事ハ、其ノ意味通ゼザル故、言葉ノ中ニ於キテ、至
 リテ肝要ナル者ナリ、
 動詞ノ中、種類甚多シ、即單用動詞、重用動詞、自動
 詞、他動詞、順動詞、逆動詞、規則動詞、不規則動詞、及



210154

單用動詞

○助動詞分詞等ノ差別アリ、
○單用動詞トハ、初ノニ舉ゲタル視ル、聽クノ如ク、唯一言ニテ、其ノ働キヲ言ヒ盡クス者ヲ云フ、即花ヲ視ル、話シヲ聽クト云ハバ、唯一言ニテ、其ノ意味全ク盡クルガ如シ、

重用動詞

○重用動詞トハ、動詞ヲ重子ヲ用フルヲ云フ、即花ヲ視盡クス、話シヲ打テ聽クノ如シ、是ハ一ノ動詞ニテハ、其ノ意味ヲ盡サル故、箇様ニ重子ヲ用フルナリ、其ノ言葉ノ掛リ方ニ由リテハ、視盡クス勿レ、打テ聽ク能ハス、杯ト、三モ四モ、重又

自動詞

ルナリ、
○自動詞トハ、其ノ言葉獨自働キヲナシテ、外ノ言葉ニ、意味ヲ移サヌ者ヲ云フ、比ヘバ、彼ハ行クト云ハバ、行クト云フ言葉、彼ノ働キヲ顯シタルノミニテ、別ニ外ノ言葉ニハ、移ラザルナリ、
○他動詞トハ、其ノ言葉ノ意味上ノ幾言ニモ、通ジテ移ル者ヲ云フ、即、彼ハ學校へ行クト云ハバ、行クト云フ言葉、彼ヨリ學校へ掛ケテ移リ、彼ハ

他動詞

吾ト學校へ行クト云ハバ、彼ヨリ吾ト學校トヘ掛ケテ移ルナリ、此ノ類ノ言葉ヲ他動詞ト云フ、

順動詞
逆動詞

○動詞中我ヨリ働キ掛クル言葉ヲ、順動詞ト云
上、我が受ケ身ニナル言葉ヲ、逆動詞ト云フ、即貞
時又久明親王ヲ廢ス其ノ子守邦王大將軍ニ任
ゼラルト云フ文ノ、廢スト云フ動詞ハ、貞時ガ久
明親王ヘ、働キ掛クルト故、順動詞ナリ、任ゼラル
ト云フ動詞ハ、守邦王ガ受ケ身トナリテ、外ヨリ
仕掛ケラル、ト故、逆動詞ナリ、此ノ差別善ク察
スベシ、
人ヲ尊ム言葉遣ヒニハ、逆動詞ヲ順動詞ニ用フ
ルトアリ、目上ノ人ノ言ヒ出ストテ、仰セラルハ、

規則動
詞

ト云フガ如シ、
○規則動詞トハ、動詞ノ語尾ヲ種々ニ變スルニ、
定リタル規則アルヲ云フ、是ニ五ノ種類アリ、即
四段一段中二段下二段三段等ノ働キノ差別アリ、
委キトハ、下ノ圖ヲ見テ知ルベシ、

四段	飽	働キノ圖	其ノ語尾ヲ、縦
	押	カキクケ	行中ノ四段ニ
	打	カシスセ	變ズ、一段ノ働
		タチツテ	キハ、外ノ段ヘ

三

キ働

キ働ノ段一

起 釣 住 ス 逢

ハ マ ラ

キ 居 見 干 似 著 射 ン ン ン

ク ル ム フ

..... レ ヨ ヘ

變ゼズ、中二段ノ働キハ、縦行中ノ中二段ニ變ズ、其ノ餘ノ段モ、之ヲ推シテ知ルベシ、茲ニ示シタル、飽ク、押ス、等ノ言葉ハ、唯例ニ擧ゲタルノミ

キ働ノ段二

捨 ス 瘦 ヲ 受 ヲ 得 率 キ 舊 ヲ 老 ヲ 試 戀 落

キ リ 才 毛 比 夕

ツ ス ヲ ヲ ヲ 凡 五 山 フ ツ

テ セ ケ

ニテ、是ニ限リタル譯ニハ、非ズ、比ハ、バ行クト云フ言葉モ、行カシ、行キ、行ク、行ケト四段ニ働キ、益スト云フ言葉モ、益サシ、益シ、益ス、益セト四段ニ

兼^カ 辨^ハ 譽^ホ 消^シ 枯^カ 饑^ウ 為^ニ 約^シ

勸^カ 段^ニ 三^ノ

又	子	勸	ク	ガ	如	シ	外
フ	ハ	ノ	段	ノ	言	葉	モ
ム	ノ	皆	此	ノ	通	リ	ナ
ユ	エ	リ					
ル	レ	三	段	ノ	勸	キ	ハ
ク	ニ	唯	一	ノ	為	ノ	字
ス	セ	ノ	變	化	ノ	漢	語
		ト	ニ	限	ル	ト	ナ
		リ	元	來	漢	語	ニ

不規則動詞

ハ、シ、ス、レ、フ、添、ハ、ル、バ、動詞トシテ、ラ、ザ、ル、故、之、ヲ、
 著クタル儘、一ノ言葉トスルナリ、或ハ文章ノ撰
 様ニ由リテ、之ヲ略ス、トモアリ、縦横奮撃之ヲ破
 ル、ト云フ文ノ奮撃ハ、動詞ナレ共、語尾ヲ略スル
 が如シ、約ノ字ハ、漢語ノ例ニ擧ゲタル者ナリ、
 何レノ段ニテモ、語尾ヲ濁ル言葉ハ、其ノ變化モ、
 皆濁ルナリ、閉ヂ、閉ツ、續ク、續ク、感シ、感ズ、等ノ如
 シ、

○不規則動詞トハ、總ベテ前ニ擧ゲタル規則動
 詞ノ圖ニ當ラヌ言葉ヲ云フ、即來ハ、來、來、ト中二

段ノ外別ニ来トモ變ズル故不規則動詞ナリ此
ノ類ノ言葉ハ外ニハ無キナリ、

シヲ語尾ニ持チタル善シ惡シ強シ弱シ高シ低

シ等ノ言葉モ不規則動詞ナリ此ノ言葉ハ必加

縦行ノ變化ヲモスルナリ即善キ善ク惡キ惡ク

等ノ如シ、

又シヲ語尾ニ持チタル嬉悲樂苦等ノ言葉モ不

規則動詞ナリ此ノ言葉ハ必別ニ加縦行ノ變化

ヲモスルナリ即嬉キ嬉ク悲キ悲ク等ノ如シ、

右兩様ノ動詞加縦行採ノ變化ヲナスルハ規則

助動詞

動詞ノリ然レ共シヲ以終ルルハ一種異リタル
形ノ動詞故不規則動詞トスルナリ、

○助動詞ハ大抵動詞ノ後ニ添フテ其ノ意味ノ

足ラヌ所ヲ十分ニスル者ナリ比ハバ流レ流レ

ト云ヒタル計リニテハ其ノ意味未足ラズ之ニ

流サシ流レリト助動詞ヲ添フルルハ其ノ意味

全ク足ルナリ此ノ助動詞ニ時ト云フナリ

即過去現在未來ナリ

過去

○過去トハ最早過去ヲ去リタル時ヲ顯スヲ云フ
之ニ充分ト不充分トノ別チアリ充分過去トハ

其ノ時既過ギ去リテ、遠キ前ノトトナリタルヲ
云フ、即昔ハ學校鮮クアリシノ如シ、不充分過去
トハ、其ノ事前ニ在レ共、全クハ過キ去ラヌ者ヲ
云フ、即近頃数多ノ學校ヲ建テリノ如シ、
○現在トハ、今為ス時ヲ顯スヲ云フ、之ニ亦充分
現在ト云フアリ、是ハ其ノ事今僅ニ終ルヲ云フ
即余書ヲ讀ミ了リタリノ如シ、其ノ充分ナラザ
ル者ハ、今丁度之ヲ為スヲ云フ、即余書ヲ見ルノ
如シ、扱此ノ時ヲ顯ス言葉ハ、何レモ助動詞ヲ假
ルナレ共、唯現在ノ動詞ノミハ、之ヲ假ル者ト、

現在

假ラヌ者トアリ、比ヘバ、飽キ、飽ク、飽ケ、約シ、約ス、
約セ、ノ如ク、如何程語尾ヲ變化シテモ、意味ニ於
キテ充分ナルキハ、別ニ助動詞ヲ用ヒズ、落ツル
試ムル、約スルノ如ク、助動詞無ケレバ、其ノ意味
充分ナラヌキハ、之ヲ添フルナリ、
○未來トハ、今ヨリ後ノ時ヲ、前以顯スヲ云フ、是
ニモ充分ト不充分トノ別チアリ、充分未來トハ、
其ノ事全ク後ニ在リテ、他ノ時ニ関ラヌ者ヲ云
フ、即余ハ明日讀マシ、ノ如シ、不充分未來トハ、過
去ノ事ニテモ、現在ノ事ニテモ、大方是ハ箇様ナ

未來

ラント、推量スルヲ云フ、即彼ハ讀ミタラシノ如シ、

助動詞ノ圖

現在 充分	過去 不充分	過去 充分
タリ ナリ ナレ	ツ ツル ツレ	ケリ ケル ケレ
タラ タリ タレ	リ ヌ ヌレ	キ シ

助動詞ヲ重キタ
ルナリケリタリ
シノ類ハ上ノ言
葉ハ其ノ事柄ノ
時ヲ示シ下ノ言
葉ハ之ヲ語ル時
ヲ示スナリ例ハ
ハ行キタリシト

不成助動詞

現在	充分 未來	不充分 未來
ル レ ラク ツ	ン ナン ラン	シ タシ ソシ

云フハ行キタリ
ガ充分現在ナリ
其ノ行キタリヲ
語ルニ付キテ充
分過去ノシヲ用

ヒタルナリ、其ノ外ノ言葉モ、皆此ノ例ナリ、
○前ニ舉ゲタル助動詞ノ外、別ニ不成助動詞ト
云フ者アリ、是ハ前ノ事ヲ打テ消シテ、成シ遂ダ
又様ニスル言葉ニシテ、現在ト未來トノ時ヲ頭
セリ、即見ス見シノ如シ、若過去ヲ頭サントスル

普通助動詞

片ハ、前ニ舉ゲタル過去ノ助動詞ヲ添ヘテ之ヲ示スナリ、即見ザリシノ如ク、

不成助動詞ノ圖



持ハ、語尾ニシテ、故、別ニ、加、變、化、ヲ、ナ、ス、ナ、リ、

○助動詞及ビ不

成助動詞ノ外、別

ニ普通助動詞ト

云フアリ、即吾カ

人カ見ルヤ見ザ

ルヤ童ヨ學ベヨ

樂キカナ等ノカ

ヤヨカナノ如キ

半助動詞

助動詞ノ法

是ナリ、凡助動詞ハ、皆一ノ時ヲ持ナタル者ナレ共、是ハ上ノ言葉ノ時ニ随ヒ、三時ニ通ジテ用フルナリ、比ヘバ見シカト云ハバ過去、見ルカト云ババ現在、見ンカト云ハバ、未來ナルガ如ク、

○動詞ノ形ヲ具ヘタル言葉ニテ、助動詞ノ如ク、外ノ言葉ノ後ニ就キテ、其ノ意味ヲ助ケ成ス者アリ、之ヲ半助動詞ト云フ、即視ル可シ、聽キ得ル言ヒ能フ、動カ使ム等ノ類ナリ、

○動詞ニハ、法ト云フ者アリ、是ハ過去現在未來ニ拘ラズ、其ノ言葉ノ屬スベキ、定リアルコト云フ、

九

比ハ、バ・余行クト云ハバ、直ニ自分ノ行クトヲ顯
シ、君行ケト云ハバ、人ヲ勸メテ行カシムルトヲ
顯スナリ、今此ノ類ヲ分チテ四法トス、即直說法・
不成法・疑問法・命令法等ナリ、

直說法

○直說法ハ、其ノ儘ノ働キヲ顯ス者ナリ、即書ヲ
讀メリ、字ヲ習フ、笑ヲ學バン、等々如シ、

不成法

○不成法ハ、總テ其ノ言葉ヲ打テ消ス働キヲ
顯ス者ナリ、即書ヲ讀マザリキ、字ヲ學バズ、笑ヲ
學バザラズ、等々如シ、其ノ他讀マシヤト云フ反
語ハ、不成法ナレ共、讀マザランヤト云フ片ハ、却

リテ讀ムトナル故、不成法ヲ持チタル直說法
ナリ、

疑問法

○疑問法ハ、疑ハレキト尋ヌル働キヲ顯ス者
ナリ、即讀ムヤ、學バザルヤ、等々如シ、此ノ學バザ
ルヤノ類ハ、不成法ヲ持チタル疑問法ナリ、

命令法

○命令法ハ、命ズルトヤ、願フトヤ、又ハ戒ムルト
杯ノ働キヲ顯ス者ナリ、即讀メ、教ヘラレヨ、勉ム
ヤシ、等々如シ、又忘レザルバシ、ノ如キハ、不成法
ヲ持チタル命令法ト知ルベシ、

不詞

○不詞ハ、動詞ト同形リ、言葉ナリ、唯常ニ名詞

ノ上ニ在リテ之ヲ形容シ、半分ハ動詞ノ如ク、半
分ハ形容詞ノ如クナル故之ヲ分詞ト云フ、比ハ
バ、働ク時ハ勞ヲ厭ハズト云フ文ノ働クハ、動詞
ナレ共時ト云フ名詞ヲ形容スルヲ以見レバ、形
容詞ノ状モズルナリ、此ノ類ノ言葉ヲ分詞ト云
フナリ、

○分詞ハ、助動詞ヲ添ヘタル儘名詞ヲ形容スル
ト多シ、即知ラヌ事ハ知リタル人ニ問フヲ恥ヂ
ズノ如シ、

助動詞
添ハ
タハ分
詞
成句分
詞

○種々ノ言葉ヲ合ハセテ句トナシ、其ノ句ヲ以

名詞ヲ形容スル者、成句分詞ト云フ、即陸地ノ
間ヲ流ルハ、水ト云フ文ハ唯流ルト云フ言葉
ノミガ水ト云フ名詞ニ掛ルノミナラズ、陸地ノ
間ヲト云フ處ヨリ合ハセテ掛ルナリ是等ノ類
ヲ成句分詞ト云フ

○動詞ノ上ニ、外ノ言葉ヲ持チタル者モ、熟語ト
ナリタルキハ、一ノ動詞ト見做スベシ、比ハ、氣
遣フ直諫ス等ノ氣ハ名詞、直ハ副詞ナレ共、何レ
モ下ノ動詞ト熱シテ、一語トナリタル者故、合成
動詞トスルナリ、

合成動
詞

副詞

○副詞ハ、大抵動詞ノ上ニ副クテ、動詞ノ様子ヲ細ニ顯ス者ニシテ、猶名詞ノ上ニ形容詞ヲ添フルガ如キ者ナリ、其ノ言葉ヲ細ニ分ツキハ、六ノ種類アリ、即作為地位時刻分量決定非否等ナリ、作為トハ、自然ニ為ル、又ハ人ノ為ス、ノ有リ様子方ヲ云フ、即漸晴ル、善ク讀ム、何ゾ知ラン等ノ如シ、是ノ何ゾハ、動詞ヲ強ク抑ヘテ、及語トス、自異リ、地位トハ、其ノ場所ヲ云フ、即何レニ往ク此處ニ至ル、等ノ如シ、時刻トハ、時ノ早サ遅サヲ

云フ、即何時及ビ、徐ニ速ニ等ノ如シ、或ハ地位ノコト、ソコ、ス、時刻ニ用フルコトアリ、コトニ於キテ、ソコデ往ク、等ノ如シ、分量トハ、大サ小サ多サ寡サヲ云フ、即大ニ喜ブ、甚身シ、等ノ如シ、決定トハ、物事ヲ慥ニ定ムルヲ云フ、即必為ヌ、誠、樂シ、等ノ如シ、非否トハ、否ミ嫌フ、ラ云フ、即否否々、等ノ如シ、

○副詞ハ、形容詞ト似タル者ニテ、唯其ノ語尾ト、添フベキ言葉ト異ニス、其ノ類四アリ、第一形ヲ變ゼザル者、第二語尾ニクヲ持ツ者、第三後詞

形ヲ變
ゼザル
副詞

語尾ニ
ツテ持
ツ副詞

ニラ添
フル副
詞

ノニヲ添フル者、第四動詞ヨリ變ズル者

○形ヲ變ゼザル者トハ、初メヨリ副詞ニ作リタ

ル言葉又、其ノ儘用フル者ヲ云フ、即各屢唯、殆、稍

略、頗、甚等ノ類ナリ、

○語尾ニクヲ持ツ者トハ、即善ク讀ム、惡ク書ク、

淺ク掘ル、深ク浚フ、樂ク送ル、美ク咲ク等ノ如シ、

○後詞ノニヲ添フル者トハ、即愚ニ考フ、暖ニ照

ラス、柔和ニ言フ等ノ如シ、

或ハ實ニ以ト云フヲ、實以ト云ヒ、縱横ニ奮撃ス、

ト云フヲ、縱横奮撃スト云フ如キハ、皆ニヲ略シ

タル者ナリ

動詞ヨ
リ變ズ
副詞

○動詞ヨリ變ズル者トハ、其ノ形ハ動詞ト同、ケ

レ共、全ク副詞トシテ用フル者ヲ云フ、即行ク々

々見ル、至リテ尊シ等ノ如シ、

右ノ外、最モ多クハ、熟ト等ノ如ク、種々ノ後詞ヲ

添ハタル副詞アル共、縱令之ヲ添ヘザルモ、副詞

ニ相異ナキ者ナレハ、前ノ名詞ニニヲ添ヘテ副

詞トスルトハ、異リテ、規則中ニハ非ザルナリ、

○凡副詞ニ二ノ差別アリ、之ヲ正用副詞、變用副

正用副詞

○正用副詞トハ、副詞ノ持チ前ノ遣ヒ方ニテ、必
 動詞ノ上ニ添フテ、其ノ動詞ノ働キヲ、細ニ顯ス
 者ナリ、即、會遇フ、強ク擊ツ、等ノ如シ、或ハ二三詞
 ヲ越シテ、上ヨリ動詞ニ添フ者アリ、即、深ク此ノ
 理ヲ知ルノ如シ、
 非否ノ言葉ハ、外ノ副詞ト異リテ、動詞ノ上ニ添
 ハザレ共、是亦正用中ノ者トス、
 ○副詞ハ動詞ニ添フヲ以、當然トスレ共、中ニハ
 外ノ言葉ニ添フアリ、之ヲ變用副詞ト云フ、即
 僅東ト云フハ名詞ニ添ヒタル者、正ニ是ト云フ

變用副詞

成句副詞

合成副詞

ハ、代名詞ニ添ヒタル者、大ニ赤キ色ト云フハ、形
 容詞ニ添ヒタル者、正ニ且ト云フハ、接續詞ニ添
 ヒタル者、只正ニト云フハ、重子テ副詞ニ添ヒタ
 ル者ナリ、其ノ外、蓋此ヲ謂フオリ、ノ類ハ、蓋ノ字
 下ノ全句ニ掛ル者ニシテ、亦變用副詞ナリ、
 ○一句ノ儘動詞ニ添フ者ヲ、成句副詞ト云フ、即
 思ヒ寄ラズ逢フノ如キ類ナリ、是ハ思ヒ寄ラズ
 ト云フ、組ミ立テタル言葉ガ、其ノ儘逢フト云フ
 動詞ニ添フ故、一句ヲ以副詞ト見做スナリ、
 ○副詞中、外ノ言葉ト熟シテ用フル者ヲ、合成副

詞ト云フ、即此處其處ノ如キモ、上ノ此其ハ代名
詞、下ノ處ハ名詞ナリ、又心苦ク、手輕クノ類モ、上
ノ言葉ハ名詞ナレ共、何レモ合ハセテ一ノ副詞
トスマキナリ、

後詞

○後詞ハ名詞又ハ他ノ言葉ノ下ニ着キテ、種々
ノ意味ヲ、細ニ顯ス者ナリ、日本ニテハ、話シニテ
モ、文章ニテモ、此ノ後詞ト云フ者無キヤハ、少モ
其ノ意ヲ通ズル能ハザルナリ、即海トハ兩陸ノ
間ニ分マリタル所ヲ云フトナル文ノトハ、トハ、トハ、

ヲノ類、皆之ヲ後詞ト云フ、扱此ノ後詞ノ大切ナ
ルトハ、其ノ使ヒ方、少ニテモ無理ナル所アレバ、
全ク其ノ意味ヲ成サヌ故ナリ、比へバ、水ヲ器ニ
入ルト云へバ、器ノ中へ水ヲ入ル、トハ、水ニ器ヲ
入ルト云へバ、水ヲ中ニ器ヲ入ル、トハ、唯ニ
トヲトヲ置キ代ヘルノミニテ、其ノ意味全ク反
對スルナリ、今之が種類ヲ分チテニトス、一ヲ單
用後詞ト云ヒ、一ヲ重用後詞ト云ス

單用後詞

○單用後詞トハ、唯一ノ言葉ニテ、其ノ意味ヲ充
分盡リス者ヲ云フ、即ハ、ハ、ニ、ハ、ト、ド、ヲ、ガ、ヨ、リ、ツ、

ナド・ナガラ・ノ・ノミ・ハ・マデ・コロソ・テ・ダ・モ・スラ・等ノ
類ナリ、

詞重用後

○重用後詞トハ、唯一ノ言葉ノミニテハ、其ノ意
味ヲ盡クサヌル之ヲ重子テ用フル者ヲ云フ、即
ニハ・ニヅ・ニテ・ニモ・トハ・トヅ・トモ・トモ・ヲバ・テハ
ヲハ・ヨリモ・マデモ・等ノ如シ、其ノ三重子タルニ
テハ・ニテモ・マデニハ・トノミ・ヅ・等ノ如キモ、亦重
用後詞ナリ、

詞屬ノ後

○以上数多ノ後詞中、バ・ド・テ・タ・ノ・四ハ、動詞ニノ
ミ著ク者ナレバ、之ヲ動詞所屬ノ後詞ト云フ、其

ノ直ニ外ノ言葉ニ著キタルハ、必動詞ヲ略シタ
ル者ナリ、斯ク在リテ、ス、斯クテト略スルガ如シ、
○後詞ト普通助動詞トハ、似寄リタル者故、其ノ
別チニ迷フ者アリ、然レ其後詞ハ、言葉ノ模様
ヲ言ヒ起ス為ノ者、普通助動詞ハ、言葉ヲ結ブ為
ノ者ナリ、但シ、バ・ノ・ミ・ノ如キハ、稀ニ結ビノ場所
ニモ置クコトアレ共、矢張り後詞トスルナリ、
○重用ノ後詞ハ、各其ノ言葉ノ意味ヲ持チタル
者ナレ共、稀ニハ・トモ・バヤ・ノ如ク、少ク其ノ義理
ノ變ルコトアリ、又助動詞ト合シテハ、ハ・ノ如ク、

反語トナル者モアリ、

接續詞

○接續詞ハ、前後ニ在ル種々ノ言葉ヲ、結ビ付クル者ナリ、即尤大ニシテ且明ナル曉星又夕星ト云フノ類ノ如シ、其ノ言葉大抵且而則但シ、儲猶又將等ナリ、

○接續詞ニ、單用重用ノ別ナリ、前ニ舉ゲタル例ノ如キハ、唯一ノ言葉ヲ用ヒタル者故、單用ナリ、且又將又ノ如クハ、二ノ言葉ヲ重子テ用ヒタル者ハ、重用ナリ、

單用接續詞

動詞狀
副詞狀
詞ノ接續

○及ビ、並ビニ、ノ如キ言葉ハ、動詞ノ形ヲ持チタル者故、動詞狀ノ接續詞ナリ、故ニ、遂ニ、ノ如キ言葉ハ、副詞ノ狀ヲ持チタル者故、副詞狀ノ接續詞ナリ、

合成接續詞

○而、加之、等ノ言葉ハ、其ノ書キタル漢字ヲ目當テニ、接續詞トナシテ、別ニ其ノ言葉ヲ分ツニ及バズ、是ノ故ニ、然レ共ノ如キハ、文字ニモ、種々ノ言葉ヲ書キ分クル程ナレバ、一ノ言葉ニハイラ子共、何レモ前後ヲ結ビ付クル者ナラバ、合成接續詞トスルモ、妨ダナキナリ、

感歎詞

○感歎詞ハ、話シヤ文章ノ間ニ、於キテ、喜ビ怒リ
 哀ニ樂ニ驚キ畏レ等ノ聲ヲ、不意ニ投ケ入ル、
 ヲ云フ、故ニ之ヲ間投詞トモ云フナリ、即、イデ、イ
 ザ、オ、ア、ア、等ノ如シ、其ノ外俗ニ用フル感歎詞
 ハ、誠ニ数多アリ、即ハア、ワア、オヤ等ノ類ナリ、

合感
歎詞

○種々ノ言葉ヲ、一ニ合ハセテ、感歎詞トスルア
 リ、ア、ア、憾メシヤ、ノ如シ、
 以上名詞ヨリ感歎詞ニ至ル迄、八通りニ分チ
 ヲル言葉ヲ、八品詞ト云フ、此ノ八品詞ノ内、何

レニモ、拘リ合ヒアル言葉アリ、之ヲ下ニ掲グ

冠詞

○冠詞或ハ枕言葉共云フ、是ハ其ノ目指ス言葉
 ヲ、云ヒ出ス為ニ、上ニ置ク言葉ニシテ、其ノ中ニ
 重ナル意味アルニハ非ザルトリ、比ハ、千盤破
 ル神ノ世、片絲ノ寄リ々々等ノ如シ、是ハ神ト云
 ハンガ為ニ、神ヲ贊ハル言葉ヲ、前ニ置キ、寄リ々
 ヲト云ハンガ為ニ、絲ヲ捲ルト云フ言葉ヲ假
 ルナリ、尤是ハ近キ射ノ文ニハ用ヒザルナリ、

掛ケ言葉

○拙ク言葉ハ、其ノ言葉ノ外ニ、別ニ一ノ意味ヲ
持タセタル者ナリ、即知ルモ知ラヌモ逢フ・ト云
フヨリ、其ノ逢フヲ假リテ、直ニ逢坂ノ關ト云ヒ
美濃尾張ト云フ中ニ、身ノ終リト云フ意ヲ持タ
セタル類ナリ、是モ當時ハ、餘リ用ヒテナルナリ、

複語

○複語ハ、重子言葉ナリ、名詞代名詞ノ山々是々
ノ如キハ、皆複数ヲ顯ス為ニ用フルナリ、其ノ外
早々ハカ回リ回リ、又々ハカ嗚呼々々ノ如キハ、唯意味ヲ
強ムル為ニ用フルナリ、

熟語

○熟語ハ、前ニモ度々舉ゲタル如ク、二三ノ言葉
ヲ合ハセタル者ナリ、比ヘバ形ト云フ言葉ト作ツク
ルト云フ言葉トヲ合ハセテ、形ルト云フ言葉ト
ナシタル類ナリ、其ノ外無理非道ノ類モ、音ニテ
讀ム上ハ、熟シテ一ノ言葉ト見做スベシ、

○文章論

起語結語

○文章ハ、已ノ思フ所言フ所ヲ記ス者ニシテ、二
三ノ言葉ヨリ、數萬ノ言葉ヲ合ハセタル者迄、総

テ之ヲ文章ト云フナリ、此ノ文章ニ、起語結語ト云フヲアリ、起語トハ言ヒ起ヌ言葉、結語トハ其ヲ止ムル言葉ナリ比ヘバ、人ハ過ダト云フ文ノ人ハト云フハ、起ヌ言葉、過ダト云フハ、其ヲ止ムル言葉ナリ、

此ノ起語ト結語トニ、自然極リタル法アリテ、其ノ言ヒ起シ方ニ由リ、結ビ方モ從フテ、異ルガリ、比ヘバ、人ハト起セバ、過ダト止ム人ハト起セバ、過ダルト止ムルガ如シ、猶下ノ章ニ、其ノ謂ヲ説カシ、

第一節
第二節
第三節
起語

○起語ニハ、ハ、モ、徒、ゾ、ノ、ヤ、何、コソト云フ、八ノ言葉遣ヒアリテ、結語ト睨ミ合フナリ、其ノ中ハ、
モ、ゾ、ノ、ヤ、コソ、ハ、皆後詞ナリ、後詞ハ、皆起語ナレ
ヒ、アル者ト知ルマシ、徒トハ、人過ダト云フ如ク、
ハ、其ノ共ゾ共付ケヌヲ云フ、何トハ、誰カ如何ニ
ノ如ク、疑ヒノ意ヲ持ケタル言葉ノ総名ニシテ、
誰カ過ダルト云フ操ナル類ナリ、
叔此ノ八ノ起語ヲ、部分ケスルキハ、第一ヲハ、モ、
徒トシ、第二ヲゾ、ノ、ヤ、何トシ、第三ヲコソトス、之
ヲ三條ニ分ツ所以ハ、其ノ結ビ言葉ニ、三ノ違ヒ

為ニ、讀ミト云フガ如シ、然レ共是ハ一度移シテ
モ、二度移シテモ、必終リニ至リテ、之ヲ結ブナリ、
即、手習ヒスベシト結バルガ如シ、

○略語トハ、上ノ言葉ヲ、助動詞ニテ結ブキ、或ハ
之ヲ省キテ、用ヒザルヲ云フ、比ハ、遊歩ヲ為ス
ハ運動ノ為ト云フ文ハ、運動ノ為ナリト結ブベ
キヲ、略シタルガ如シ、

○起結轉略ノ謂、前ニ擧ゲタルガ如クナレ共、初
學ノ覺リ易カラシム為、短キ文ヲ下ニ擧ゲテ、其ノ
例ヲ知ラシム、

水氣ノ起多ク蒸騰シ轉テ、太陽ノ光ニ映ク
ナガテ時ハ、起虹ト為ル結虹ニハ、起其ノ色起
轉ズ
ナリ、結上ハ起赤色ニシ轉テ、次ヲ紺色トス、結黄
色起之ニ次ギ、轉綠色起又之ニ次グ、結次ハ起青
色、略次ハ起紺色、略次ハ起紫色ナリ、結

變格

○變格トハ、起語ト結語ト、前ノ法ノ如ク、睨ニ合
ハザル者ヲ云フ、即、ヤ、何ノ起語ハ、何レモ第二ノ
結語ニテ、結ブベキヲ、第一ノ結語ニテ結ブヲ云
フ、比ハ、賜ヤ過ギタルト云フベキヲ、賜ヤ過ギ

カリト云ヒ、孰カ之ヲ命ズルト云フヤ、孰カ之ヲ命ズト云フガ如シ、

○音調論

緩急音

○緩トハ、言葉ヲ柔ク遣フナリ、即算ヲカウガ
イ、書イテ、ラ書イテト云フガ如シ、急トハ、言葉ヲ
強ク遣フナリ、即溺ヲナンダ、取リテ、ラ取ツテ
ト云フガ如シ、

曲直音

○言葉ヲ出スニ、同聲ニテモ、其ノ儘真直ニ出ス

トト、曲ゲテ出スナリ、即橋ト箸、銘ト雨ノ如シ、

熟語音

○二三ノ言葉ヲ熟シテ、一言葉トナシタル者ハ、
其ノ都合ニ由リテ、音ヲ濁リ、又ハ變ズルナリ、
即鬼、瓦、日本橋ト云ハズシテ、鬼ガハラ、日本バシ
ト濁リ、上書、雨宿、新板ト云ハズシテ、ウハ書
ト云フガ如シ、

漢字音

○漢字ニハ、一文字ニテ、漢音ト吳音トノ二ヲ持
チタル者多クアリ、比ハ先生、生ハ漢音、養生

生ハ吳音、經書ノ經ハ漢音、佛經ノ經ハ吳音ナ
ルガ如シ、

約音助音

○約音トハ、其ノ儘ニ遣フベキ言葉ヲ、或ハ縮ム、
或ハ省クヲ云フ、聞キ度クアリシヲ、聞キ度カリ
シト縮ム持子テヲ、持テト省クガ如シ、助音トハ、
二ノ言葉ノ間へ、意味ナキ聲ヲ、助ケ入ル、ヲ云
フ、沖ツ波頃シモ、無クンバ、等ノ如シ、此ノ言葉ハ、
皆後詞ニ属スル者トス、

歌ノ調子

○歌ハ、文章ノ中ノ一端ニテ、其ノ言葉善ク調子
ニ合フヲ第一トス、日本ノ言葉遣ヒニテハ、五文
字ト七文字トノ句、善ク調子ニ合フナリ、故ニ
歌ハ、五文字ト七文字ト五文字ト七文字ト、都合
三十一文字ニテ、作ルナリ、其ノ外長歌ニテモ、發
句ニテモ、又ハ世間ニテ謠フ所ノ、流行謠ノ類ニ
テモ、長キト短キトノ違ヒコソアレ、何レモ五文
字ト、七文字トヲ以、句調ヲナスナリ、但シ稀ニハ
字餘リトテ、五文字ヲ六文字トシ、七文字ヲ八文
字トスルナリ、多クノ歌ニ就キテ、善ク々々考

見ルベシ

日本小文典卷之下終

明治九年八月七日
版權免許

著者 中根淑藏版

東京下谷仲徒士町
四丁目三十二番地

東京馬喰町二丁目一番地

森屋治兵衛

發兌書肆

